

平成27年度

大学院自然科学研究科
(博士前期課程)

学 生 募 集 要 項

- 推 薦 入 試
- 一 般 入 試
- 社 会 人 入 試

熊本大学

 Kumamoto University

大学院自然科学研究科

Graduate School of Science and Technology
(Master's Degree Program)

目 次

自然科学研究科の理念・目標	1
アドミッションポリシー	
推薦入試	4
募集専攻及び募集人員・出願資格・出願期間・選抜方法	
一般入試	10
募集人員・出願資格・選抜方法	
社会人入試	17
募集人員・出願資格・選抜方法・昼夜開講制	
共通事項（一般入試及び社会人入試）	
1. 出願期間	19
2. 提出書類等（出願時）	19
3. 提出書類等（試験当日）	20
4. 検定料の払込方法	20
5. 合格者発表	21
6. 入学手続等	21
7. 奨学金	21
8. 国際交流会館入居申込み方法	21
9. 注意事項	22
10. 問合せ先	22
出願資格の審査	22
個人情報の取り扱い	23
平成 26 年度入学試験実施状況表	24
入学志願票の記入上の注意	25
本籍地コード（別表 1）	26
大学等コード（別表 2）	27
専攻・コースコード（別表 3）	35
位置図	（裏表紙）

添 付 書 類

- | | |
|---------------|----------------------------|
| ① 入学志願票 | ⑥ 研究（希望）計画書 |
| ② 写真票・受験票・住所票 | ⑦ 出願時にスコア（コピー）を提出しない場合の申立書 |
| ③ 志望理由書 | ⑧ 出願資格審査申請書 |
| ④ 推薦書 | ⑨ 検定料受付証明書貼付台紙 |
| ⑤ 職務内容調書 | ⑩ 検定料払込用紙 |

自然科学研究科の理念・目標

自然科学研究科では、多様化する社会のニーズと学術研究の多方面・地球規模の複合領域に柔軟に対処し、堅実な基礎学力と広い分野にわたる応用能力を備えた総合的・国際的視野を持つ実践的・創造的・国際的人材を育成することを理念とし、社会との連携により先端科学の構築を積極的に推進します。

アドミッションポリシー

博士前期課程

基礎科学から応用技術までの創造的先端技術に対応するため、分野ごとの固有で堅実な基礎学力、基本的なプレゼンテーション能力、さらには、科学・技術全般に対する強い好奇心・学習意欲を持ち、新しい課題に対して高い目的意識をもって挑戦し、問題解決を目指すことができる人を求める。

<理学専攻>

本専攻では、物理学・化学を基礎に置く人類の知的財産としての学問の継承・発展のみならず、生命現象の解明や地球環境・エネルギー問題など現代社会が抱える諸課題の根底にある真理を科学的に究明する。そのために必要な理学に共通する知識や思考法、さらには基本哲学を身につけ、理学のスペシャリストとして広く社会に貢献できる専門職業人の養成を目標とする。また博士後期課程へ進学し、国際的な研究活動が展開できる人材の育成も目標とする。特に、理学の諸分野間の境界領域における種々の問題にも果敢に挑戦できる幅広いバックグラウンドを有する総合力のある人材の育成にも重点を置く。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 論理的思考・処理能力の高い人
- 真理の探究に情熱を持っている人
- 自然科学の基礎を幅広く理解し、かつ、高度の専門知識を得ようとする人
- 様々な学問に関心を持つ人

<数学専攻>

数学は、長年にわたる様々な現象に対する人間の思考、考察によって蓄積された理論体系であり、現在でもなお、自らの基本原理を発見、構築しつつ発展している。その考え方、方法は、物理、化学、生物などの自然現象のみならず、社会現象の基礎構造の解明に実際に役立っている。本専攻では、数学の最先端の理論と成果を身につけ、それを更に深化させると共に、数学の諸科学への応用を意識し、融合的な研究を行える人材の育成を目指している。

以上のような観点から、本専攻では、次のような人を求める。

- 数学をより深く探究したい人
- 数学に関する高度な専門知識を得たい人
- 数学の実社会への応用に興味を持つ人
- 現代社会に現れる様々な問題に対して、数学的問題解決能力を身につけ、社会に貢献したい人

<複合新領域科学専攻>

本専攻では、本学が独自に創出した最先端複合領域科学を理工融合のもとで強力に推進し、新たな複合領域科学を創成するための研究と教育を行う。すなわち本専攻では、学部において理学

あるいは工学を含む自然科学の基礎を学んだ学生に対して、その知識を融合し、新たな学問領域の開拓へと繋げるための高度な研究教育を目指している。とりわけ、前期課程に継続して博士後期課程への進学を希望する学生を対象とし、一貫した実践的な教育プログラムにより、最先端分野を切り開き世界をリードする活力と独創性に満ちた次世代研究者の速やかな育成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は次のような人を求める。

- 博士後期課程へ進学する意志のある人
- 自然科学の基礎と応用に深い関心を持ち、異種分野の融合により新領域を切り開こうとする意欲のある人
- 先端科学技術の開発により人類の福祉に貢献することを目指している人
- 国際的視野を持つ創造性豊かな研究者に成長しようという強い意志をもつ人

<物質生命化学専攻>

物質化学は、現在、人類が抱える様々な問題を解決し、適正に発展させる 21 世紀を支える科学技術の一つとしてその重要性が高まっている。本専攻では、生命系や自然界、さらに人工的な社会の構成物質を物質化学的基礎に立脚して理解し発展させることで、安全かつ豊かな産業社会を構築するために貢献できる人間性豊かで高度な専門的職業人の育成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 物理や化学を基礎とした物質化学を幅広く理解しようとする人
- 生命科学を総体的・統合的に解明して理解しようとする人
- 物質化学の幅広い応用に取り組む意欲のある人
- 人間性豊かで輝かしい未来を主体的に創出することに意欲のある人

<マテリアル工学専攻>

すべての産業の基盤は素材（マテリアル）の開発にあり、マテリアル工学専攻は、ニューマテリアルの創成を核とする新しい産業構造を世界に向けて発信し、人類社会の更なる発展に寄与したいと考えている。本専攻では、マテリアル工学の基礎を十分に修得し、かつ、地球環境や資源問題を包括する全人類的課題について洗練された意見を持ち、次のような問題意識を持つ人材を求める。

- 科学技術と人間の幸福・地球環境の調和に対する卓越した見識を有し、最先端のマテリアル工学を通してそれを深めたいと願っている人
- 高度なマテリアル工学の専門知識を身につけ、ニューマテリアルの創成に携わる技術者・研究者として活躍する意欲を持っている人
- 国際的な視野を有し、国際的な水準でリーダーシップと行動力を発揮できるマテリアル工学技術者・研究者となることを目指している人
- 自ら課題を発見し、計画を立てて学習し、問題解決を目指すことができる人

<機械システム工学専攻>

本専攻は、種々の環境下での機械システムを、複雑化した社会や環境・エネルギーなどの総合的な視野から捉えることができる高度な専門的能力を有する人材の育成を目指している。このために、機械材料の評価と計測、機械設計、機械加工、機械システムの計測・制御、熱・流体エネルギーの有効利用などに関する基礎及び応用研究を通して、高い専門性や問題意識及び解決能力を養うことを目指している。

以上のような観点から、本専攻では、次のような人を求める。

- 人や社会、自然環境と調和した機械システムに関心を持ち、そこで発生する新しい課題や困難な問題に積極的に取り組む意欲がある人
- 深い専門知識と豊かな教養を身につけ、科学技術、特に機械システムの分野で人類の幸福や秩序ある社会の推進に貢献することができる人
- 国際的な視野とレベルを持って活躍する高度な機械システムの技術者を目指している人

<情報電気電子工学専攻>

本専攻は、学部において工学一般の基礎及び情報電気電子分野の専門基礎を勉強してきた学生に対して、最先端レベルでの専門科目を教授するとともに、課題解決のための問題のモデル化とその研究の方法を修得させることを目的としている。

本専攻における教育研究対象は、情報科学、計算機工学、電子通信工学、人間工学、エネルギー工学等を含んだ広範囲の領域に及んでいる。従って、本専攻では、着実な専門基礎知識を持っているだけではなく、幅広い領域の工学基礎の知識を柔軟な思考によって自分の専門に活かすことができ、かつ新しい課題を発見し解決する意欲をもった学生の入学を望んでいる。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 不思議なものに対する飽くなき好奇心を持ち、論理的探求心の旺盛な人
- 様々な学問に関心を持ち、その基礎や応用を深く理解したい人
- 工学をもって人類の福祉に貢献しようという高い公德心を持つ人
- 情報電気電子分野のものづくり現場で科学技術や知的財産をもって貢献したい人
- 国際的視野を持つ創造性豊かな技術者・研究者に成長しようという意志をもつ人

<社会環境工学専攻>

本専攻では、地球環境と調和した快適な生活空間と都市環境の創造を目指し、そのために必要な社会基盤の整備、都市の環境設計と防災、地圏及び水圏を含む広域環境の保全等にかかわる諸問題に幅広く対処できる人間性豊かな高度職業人の養成に努める。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 社会基盤の建設・整備、環境保全、防災、美しい地域作りなどに情熱を持ち、将来、社会環境に携わる高度職業人として、高い倫理観を持って人類の福祉と幸福に貢献することを希望している人
- 数学・力学関係の基礎的素養、社会に関する幅広い教養、及び環境と人間に対する愛情を持ち、入学後も、自己責任の下に自立的に活動し、自らの能力向上を行う強い意志を持っている人
- 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を持ち、個性を活かしつつも、グループで協働する資質を有している人

<建築学専攻>

建築学は人間を中心として建物及びその周辺環境の安全性、快適性、利便性そして芸術性に関する広範な学問分野であり、その教育研究分野は大きく構造、環境、計画に分かれている。本専攻を志す人は、各分野に深く問題を追求する能力が要求されるのはもちろんであるが、建築という複雑な系を時間的・空間的に的確に把握するために、これらを包括的に総合化する能力やバランス感覚がますます必要とされる。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

- 数学や物理学及び英語などの基礎学力や建築分野での基礎的な専門知識を有する人
- 研究成果の学会発表や設計作品のコンペ発表などをするため、英語を含むコミュニケーション能力を有する人
- 人間の尊厳と環境の調和を認識し技術者・研究者としての倫理観を持つ人

推 薦 入 試

1. 募集専攻及び募集人員

専攻及びコース名		募集人員
理 学 専 攻		募集せず
数 学 専 攻	基礎数理コース	募集せず
	応用数理コース	3名程度
複 合 新 領 域 科 学 専 攻		6名程度
物 質 生 命 化 学 専 攻		20名程度
マ テ リ ア ル 工 学 専 攻		15名程度
機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻	機 械 設 計 コ ー ス	35名程度
	機 械 知 能 コ ー ス	
情 報 電 気 電 子 工 学 専 攻		35名程度
社 会 環 境 工 学 専 攻		14名程度
建 築 学 専 攻	建 築 学 コ ー ス	13名程度
	建 築 設 計 コ ー ス	5名程度
	建 築 都 市 文 化 コ ー ス	若干名

(注1) 上記の募集人員は、一般入試の募集人員に含まれます。

(注2) 当該推薦入試に際し、出願できるのは一つの専攻・コースに限ります。複数の専攻・コースに出願することはできません。

2. 出願資格

次の(1)～(3)の全てに該当する者

- (1) 平成27年3月までに大学を卒業見込みの者、又は、高等専門学校¹の修業年限2年の専攻科に在籍し、平成27年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (2) 学業成績及び人物ともに優れ、在籍している大学の学部長あるいは学科長、又は高等専門学校¹校長あるいはその学科の長から推薦された者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者

ただし、各専攻への推薦入学を志望する者は、出願前に志望専攻長あるいは志望専攻で指導を希望する教員と研究計画について相談し、出願の承諾を得ていることが必要です。

3. 出願期間

平成26年6月3日(火)～6月6日(金) 17時(必着)

封筒の表面に「**大学院自然科学研究科(博士前期課程)推薦入試願書在中**」と朱書きし、「**書留速達**」で郵送してください。持参は受け付けません。必ず郵送してください。

〔問合せ・提出先〕〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試ユニット
(電話) 096-342-2146

4. 選抜方法

入学者の選抜は、試験の成績及び提出書類を総合して判定します。
また、試験の内容は、以下のとおり志望する専攻によって異なります。

試験日・試験内容・集合場所等（試験時間・場所は集合時に指示します。）

専攻・コース名		平成26年7月5日（土）		
		試験内容	集合時間	集合場所
数学専攻	応用数理コース	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	工学部研究棟Ⅲ 2階（数理工学科） 202 会議室
複合新領域科学専攻		口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての英語による試問）	10:00	共用棟黒髪3 5階 514室
物質生命化学専攻		口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	工学部研究棟Ⅱ-2 （物質生命化学科）2階 図書室
マテリアル工学専攻		口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	工学部 2号館 3階 234 教室
機械システム工学専攻		口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	工学部 研究棟Ⅰ 3階 309 講義室
情報電気電子工学専攻		口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	（黒髪） 総合研究棟2階 204 多目的会議室
社会環境工学専攻		面接試験（卒業研究、入学後の研究計画、志望動機など）	13:00	工学部 1号館 3階 A313 スタジオ
建築学専攻	建築学コース	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問）	13:00	工学部 1号館 5階 建築学科会議室 及びゼミ室
	建築設計コース	口述試験（建築設計・都市設計作品ポートフォリオについてのプレゼンテーション及び専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などを含めた試問）	10:00	工学部 1号館 5階 建築学科会議室 及びゼミ室
	建築都市文化コース	口述試験（専門科目、卒業研究、入学後の研究計画、志望動機などについての試問） なお、参考のため、簡単な筆記試験を課す。	13:00	工学部 1号館 5階 建築学科会議室 及びゼミ室

5. 提出書類等

提出書類等	該当提出者	摘 要
入学志願票	全 員	所定用紙：p.25の「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写真（2枚）	全 員	縦4cm×横3cm，上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
卒業見込証明書等	全 員	出身大学（部）長が作成したもの。ただし，本学理学部及び工学部在籍者は不要です。高等専門学校の専攻科在籍者は卒業見込証明書と併せて，学位授与を申請する旨の証明書を提出してください。
成績証明書	全 員	出身大学（部）長が作成し厳封したもの。高等専門学校の専攻科在籍者は本科及び専攻科の成績証明書を提出してください。
志望理由書	全 員	所定用紙：本研究科を志望する理由を記入してください。
検定料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全 員	30,000円：綴じ込みの払込用紙を使って，銀行又は郵便局の受付窓口で払い込んでください。「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に貼ってください。「6. 検定料の払込方法」を参照
受験票返送用封筒	全 員	定型封筒（長形3号（23.5cm×12cm））に郵便番号・住所・氏名を明記し，362円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの。
推薦書	全 員	所定用紙：出願資格（2）に記載された推薦者が作成し，厳封したもの。
住民票の写し	外国人志願者	市区町村長が発行する在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」を提出してください。出願者以外の世帯員については，証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は，旅券の写しを提出してください。
日本語又は英語の語学力を証明する書類	外国人志願者	日本語能力認定書（日本語能力試験），日本留学試験成績通知書，TOEFL® Official Score Report等を提出してください。
	複合新領域科学専攻志願者	TOEIC® TOEFL®等，英語の語学検定試験（種類は問いません）を受験していれば，その成績を証明する書類（スコア等）のコピーを提出して下さい。（任意）
	マテリアル工学専攻志願者	出願時に，受験する推薦入試と同一年度に行われる大学院自然科学研究科（博士前期課程）一般入試の入学試験日から2年以内に受験したTOEFL®-iBT，TOEFL®-ITP（本学内で受験した本学学生に限り可），TOEIC®，TOEIC®-IP（本学内で受験した本学学生に限り可）のいずれかのスコアのコピーの提出が必要です。
	機械システム工学専攻志願者	入学試験日から2年以内に受験したTOEFL®-ITP（本学内で受験した本学学生に限り可），TOEFL®-iBT，TOEIC®のいずれかのスコアのコピーを提出してください。また，試験当日にスコア（原本）を提出してください。出願時とは異なる新たなスコア（原本およびコピー）を提出することもできます。

※スコアとは，TOEFL®のOfficial Score Report（公式スコア票）もしくはExaminee Score Record（受験者用控えスコア票），TOEIC®のOfficial Score Certificate（公式認定証）をいいます。特別団体受験制度のスコア（TOEFL®-ITP：Institutional Test Score Record，TOEIC®-IP：Score Report）の取り扱い等は専攻によって異なりますので上記摘要をよく読んで提出してください。出願時にスコアのコピーを提出した上，試験当日に試験会場でスコアの原本を提出してください。提出されたスコア（原本）は面接時に返却します。出願時にスコア（コピー）を提出できない場合は，試験当日にスコア（原本およびコピー）を提出する旨の申立書（所定様式）を提出してください。また，TOEFL®，TOEIC®の種別をホームページ等でよく確認してください。TOEIC：<http://www.toeic.or.jp/> TOEFL：<http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html>

- (注) 1. 改姓等により，現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は戸籍抄本を添付してください。
 2. 身体に障がいや有する入学志願者で，受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は，平成26年7月25日までに自然科学系事務ユニット大学院教務担当（096-342-3013）へ相談してください。
 3. 入学後，提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は，入学を取り消すことがあります。

6. 検定料の払込方法

- (1) 検定料 30,000円
- (2) 払込期間
平成26年5月30日(金)～6月6日(金)
- (3) 払込場所
銀行又は郵便局の受付窓口
払込手数料は、志願者本人の負担となります。
※ATM(現金自動預払機)は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。
- (4) 払込方法
 - ① 綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず銀行又は郵便局の受付窓口【ATM(現金自動預払機)は使用不可】で払い込んでください。
 - ② 振込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。
 - ③ 外国から振込みを行う場合は、リフティングチャージにかかわる手数料2,500円も志願者負担となりますので、32,500円(振込手数料別)を振り込んでください。
その場合、綴じ込みの払込用紙は使用できませんので、事前に連絡先にお知らせください。
**【連絡先】〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学運営基盤管理部財務ユニット収入・支出チーム
(電話) 096-342-3176**
- (5) 出願に際しての留意事項
 - ① 検定料が払い込まれていない場合、又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
 - ② 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった、又は出願が受理されなかった)場合
(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還請求の方法

返還請求の理由、志願者氏名(氏名の右側に押印願います)、志望大学院名、現住所、郵便番号、連絡電話番号、振込口座【銀行名(ゆうちょ銀行を除く)、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入ください)、志願者氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄】を明記した検定料返還請求願(様式は問わない)を作成し、必ず「検定料受付証明書」を添付して、速やかに郵送してください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学運営基盤管理部財務ユニット 収入・支出チーム

7. 一般入試への出願

推薦入試に合格しなかった者は、一般入試に出願することができます。

8. 合格者発表

平成26年7月17日(木) 11時

自然科学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

また、掲示による合格発表後、本学ウェブサイト(<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>)にも、参考までに合格者の受験番号を掲載します。(11時頃の前)

なお、多数のアクセスにより、一時的に回答が遅くなったり、回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので、ご留意願います。

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願者の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

9. 入学手続等

入学手続等の詳細については、平成27年1月下旬頃に郵送する入学手続案内にてお知らせします。

(1) 入学手続期間及び方法

入学手続期間及び方法については入学手続案内にてお知らせします。

(2) 入学手続時の注意事項

入学手続期間中に入学手続きをしなかった者は、入学の辞退として取り扱います。

(3) 入学手続時の必要経費

入学料（予定額） 282,000円

（注）入学料の額、入学料の納入方法、入学料免除及び徴収猶予制度については、入学手続案内にてお知らせします。

(4) 入学手続に必要な主な書類

①誓約書 ②保証書 ③カラー顔写真（縦4cm×横3cm）

(5) 授業料

前期分 267,900円（年額 535,800円）（予定額）

（注）1. 授業料の額、授業料の納入方法、授業料免除制度については、入学手続案内にてお知らせします。

（注）2. 入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

10. 奨学金

日本学生支援機構奨学生に出願し、選考の結果により第一種奨学金（平成26年度は、月額50,000円、88,000円から選択）、又は第二種奨学金（平成26年度は、月額50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択）の貸与を受けることができます。

11. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する者は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として1年以内とします。

なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1) 入居申請書請求方法

国際戦略ユニットの窓口で受け取るか、郵送またはE-mailで請求してください。

また、以下の本学ウェブサイトからも取得することができます。

【ウェブサイトアドレス】

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryu/kokusaikouryuukaikan/ryoukin>

【郵送で請求する場合】

封筒の表に「国際交流会館入居申込書請求」と朱書きし、返信用封筒 [長形3号 (23.5cm×12cm) にあて先を明記し、郵便切手82円分を貼ったもの] を同封してください。

(2) 入居申込書提出期日

平成27年2月6日（金）まで

(3) 請求（照会）先・提出先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学マーケティング推進部 国際戦略ユニット
電話番号 096-342-2103
FAX 096-342-2130
E-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

12. 注意事項

- (1) 出願に当たっては、**あらかじめ指導希望教員に連絡をとり、相談してください。**
指導予定教員が分からないなど、出願等に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務ユニット大学院教務担当（電話 096-342-3013）へ問い合わせてください。
- (2) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。
- (3) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。また、携帯電話等の電源は切ってください。
- (4) 不正行為をした者は、失格となります。
- (5) **受験票は、入学手続きの際にも必要です**ので紛失、汚損等のないようにしてください。
- (6) 受験に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務ユニット大学院教務担当（電話 096-342-3013）に問い合わせてください。

個人情報取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続きに係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続き者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続き者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究等で利用します。

(注) 本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

一 般 入 試

1. 募集人員

専 攻 ・ コ ー ス 名		募 集 人 員
理 学 専 攻	物理科学コース	85名
	化学コース	
	地球環境科学コース	
	生命科学コース	
数 学 専 攻	基礎数理コース	15名
	応用数理コース	
複 合 新 領 域 科 学 専 攻		12名
物 質 生 命 化 学 専 攻		43名
マ テ リ ア ル 工 学 専 攻		25名
機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻	機 械 設 計 コ ー ス	57名
	機 械 知 能 コ ー ス	
情 報 電 気 電 子 工 学 専 攻		81名
社 会 環 境 工 学 専 攻		38名
建 築 学 専 攻	建 築 学 コ ー ス	36名
	建 築 設 計 コ ー ス	
	建 築 都 市 文 化 コ ー ス	

(注1) 上記の募集人員は、推薦入試の募集人員を含みます。(4ページ参照)

(注2) 同時に実施される社会人入試を含め、出願できるのは一つの専攻・コースに限ります。複数の専攻・コースに出願することはできません。

2. 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び平成27年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 学士の学位を授与された者及び平成27年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成27年3月までに修了見込みの者
 - (4) 外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成27年3月までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成27年3月までに修了見込みの者
 - (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成27年3月までに修了見込みの者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号) **(※1)**
 - (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成27年3月31日までに22歳に達しているもの **(※2)**
 - (9) 外国において学校教育における15年間の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (※1)** 防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業(見込み)者など。
(※2) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校(外国大学日本分校、外国人学校など)の卒業生、その他の教育施設の修了者など。
- (注) 出願資格(8)又は(9)で出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、22ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験の成績、面接及び提出書類を総合して判定します。
 学力試験は、以下のとおり志望する専攻の試験科目について、筆答、口答のいずれか、又はこれを併せて行います。

試験日時・試験科目・試験場所等

専攻名	平成26年8月21日(木)		平成26年8月22日(金)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
	コース (1日目・集合時刻)	試験時間	試験科目	試験科目			
理学 専攻	物理科学 (8:30)	9:00～11:00	物理学一般	面接	計算器具 (演算機能のみ)	理学部 2号館 3階 C329大講義室	理学部 2号館 2階 C227中講義室 C228小講義室
		13:00～15:00	力学、電磁気学、統計力学、量子力学				
	化学 (8:30)	15:30～16:30	英語	面接	計算器具 (演算機能のみ)	理学部 2号館 1階 C122大講義室	同左
		9:00～11:30	英語 専門科目の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。 専門科目 物理化学、無機化学、分析化学、有機化学				
地球環境科学 (8:30)	—	9:00～11:30	英語 専門科目の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。 専門科目 地球環境科学一般	面接	—	—	理学部 3号館 2階 D201講義室
		13:30～	面接				
	生命科学 (8:30)	—	英語 専門科目の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。 専門科目 生命科学一般	面接	—	—	同左
		9:00～11:00	生命科学一般				
基礎数理 (8:30)	—	13:00～	面接	面接	—	—	同左
		9:00～11:00	専門基礎科目 線形代数、微分積分、集合と位相				
	—	9:00～11:00	専門基礎科目 線形代数、微分積分、集合と位相	面接	—	—	理学部3号館 4階 D401A 共同研究室
		13:00～15:00	専門科目 代数学、幾何学、解析学の分野から 8題を出題し、2題選択				
数学 専攻	応用数理 (8:30)	9:00～11:00	専門基礎科目 線形代数、微分積分 専門科目 応用数学1題を必修とし、以下の分野から出題する 4題のうち1題を選択する。情報数学・解析数学・ 確率解析・統計科学	面接	計算器具 (演算機能のみ)	工学部 研究棟Ⅲ (数理工学科) 2階202会議室	同左
		13:00～15:00	—				

専攻名 (1日目・集合時刻)	平成26年8月21日(木)		平成26年8月22日(金)		試験科目	試験時間	試験科目	携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
	試験時間	試験科目	試験時間	試験科目						
複合新領域科学専攻 (10:30)	11:00～	口述試験 (専門科目, 卒業研究, 入学後の研究計画, 志望動機など)についての英語による試験)								共用棟黒髪3 5階 514号室
物質生命科学専攻 (9:30)	—	英語 専門科目Ⅰの開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。								
	10:00～11:30	専門科目Ⅰ 物理化学, 無機化学, 分析化学, 化学工学の分野から5問を出題し, 3問を選択						計算器具 (演算機能のみ)	共用棟黒髪1 2階 203教室	同左
	13:00～14:30	専門科目Ⅱ 有機化学, 高分子化学, 生化学の分野から5問を出題し, 3問を選択								
	15:30～	面接								
マテリアル工学専攻 (8:30)	—	英語 専門科目の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。								
	9:00～12:00	専門科目 数学基礎から1題, 材料化学から2題, 材料物理学から2題, 工業材料学から1題出題し, 計6題すべてに解答 各科目の出題範囲 数学基礎—微分積分, 微分方程式, 関数論, 線形代数 材料化学—物理化学, 熱力学, 電気化学, 化学結合論, 移動現象論, 精錬プロセス工学 材料物理学—結晶回折学, 固体物性学, 材料強度学, 材料組織学, 材料力学 工業材料学—鉄鋼材料, 非鉄金属材料, セラミックス材料, 電子・磁性材料, 複合材料, 材料加工						計算器具 (演算機能のみ)	工学部 2号館 3階 234教室	同左
	13:30～	面接								

専攻名 (1日目・集合時刻)	平成26年8月21日(木)		平成26年8月22日(金)		筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
	試験時間	試験科目	試験時間	試験科目		
機械システム工学専攻 (8:30)	—	英語 工業数学の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。	—	—	工学部2号館 221教室 222教室	工学部 研究棟1 309室
	9:00~10:30	工業数学 (微分積分 線形代数 微分方程式 フォーリエ解析(ラプラス変換を含む) 複素関数論 確率統計)	—	—		
	11:00~12:30	専門科目Ⅰ 機械工作, 機械材料, 制御工学	—	—		
	13:30~15:30	専門科目Ⅱ 熱力学, 流体力学, 材料力学, 機械力学	—	—		
	16:00~	面接	—	—		
	9:00~10:30	数学(微分積分, 線形代数)	—	—		
情報電気工学専攻 (8:30)	—	英語 数学の終了後にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照。	—	—	工学部2号館 223教室	共用棟黒髪1 1階 情報電気 電子工学科講義 室
	12:30~15:30	専門科目 電気電子回路, 電磁気学及び計測, 情報基礎, 計算機工学の各科目から3題ずつ出題し, 計12題から6題選択 各科目の出題範囲を科目名後の括弧内に記す。 電気電子回路(電気回路(直流回路 交流回路 四端子回路 線形回路網 過渡現象)・電子回路(トランジスタスタスイッチング回路 トランジスタ増幅回路)) 電磁気学及び計測(ベクトル解析 静電界 定常電流の境界定常電流による磁界 電磁誘導 変位電流 マクスウェルの方程式 計測における誤差と処理 基礎電気諸量の計測法 電気計器の原理) 情報基礎(プログラミング(Cのみ) 情報科学基礎(データ構造とアルゴリズム) オートマトン 形式言語理論 離散数学) 論理回路) 計算機工学(計算機システム(OS アーキテクチャ 演算回路など) データベース 翻訳系構成論)	10:00~	面接		
	—	—	—	—		

専攻名 (1日目・集合時刻)	平成26年8月21日(木)		平成26年8月22日(金)		携帯品	筆記試験場所	口述試験・面接 集合場所
社会環境工学専攻 (8:30)	9:00～10:30	数学 英語 専門科目の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 専門科目 構造力学, 水理学, 土質力学, 環境学, 土木計画学 の5科目から, 任意の3科目を選択 面接 </div>		<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 計算器具 (演算機能のみ) 定規 </div>	工学部2号館 211教室	工学部 1号館 3階 A313スタジオ
	11:00～12:30 14:00～	英語 構造力学の開始前にスコア(原本及びコピー)を提出。 当日の英語科目の試験はなし。 詳細は「英語試験について」(15ページ)参照					
建築学専攻	9:00～12:00	構造力学 選択科目	9:00～12:00	建築設計製図	計算器具 (演算機能のみ) 製図用具 (三角定規, スケール, コンパス 程度のもの)	工学部2号館 232教室	同左
	13:00～16:00	鉄筋コンクリート構造, 鋼構造, 建築材料・施工, 建築計画, 都市計画, 建築史・意匠, 建築設備工学, 建築環境工学から4科目選択	12:00～13:00	面接			
建築都市 文化コー ス 23日 (13:00)				英語 面接の開始前にスコア (原本及びコピー)を 提出。当日の英語科目 の試験はなし。詳細は 「英語試験について」 (15ページ)参照。			
			13:30～14:30	面接			

英語試験について

平成 27(2015)年度大学院入学試験(博士前期課程一般入試)では、英語科目において以下に示す通り外部英語試験(英語能力試験)を利用します。表にない専攻・コースにおける英語科目は従来通り独自問題によって行われます。

外部英語試験を利用する専攻・コース

専攻	コース	スコア提出 ※1	
		TOEFL®	TOEIC®
理学	化学 ※2	×	○ TOEIC®
	地球環境科学 ※3	○ TOEFL®-iBT TOEFL®-ITP は本学内で受験した本学学生に限り可	○ TOEIC® TOEIC®-IP は本学内で受験した本学学生に限り可
	生命科学 ※4	○ TOEFL®-iBT	○ TOEIC®
物質生命化学 ※5		○ TOEFL®-iBT TOEFL®-ITP は本学内で受験した本学学生に限り可	○ TOEIC®
マテリアル工学 ※3		○ TOEFL®-iBT TOEFL®-ITP は本学内で受験した本学学生に限り可	○ TOEIC® TOEIC®-IP は本学内で受験した本学学生に限り可
機械システム工学 ※5		○ TOEFL®-iBT TOEFL®-ITP は本学内で受験した本学学生に限り可	○ TOEIC®
情報電気電子工学 ※6		○ TOEFL®-iBT	○ TOEIC®
社会環境工学 ※2		×	○ TOEIC®
建築学 ※2		×	○ TOEIC®

※1 スコアとは、TOEFL®の Official Score Report(公式スコア票)もしくは Examinee Score Record(受験者用控えスコア票)、TOEIC®の Official Score Certificate(公式認定証)をいいます。団体特別受験制度のスコア(TOEFL®-ITP: Institutional Test Score Record, TOEIC®-IP: Score Report)の取り扱いは専攻・コースによって異なります。各専攻コースの説明をよく読んでください。スコア提出を利用する専攻・コースにおいては、試験当日に試験会場でスコアの原本とコピーの両方を提出してください。提出されたスコア(原本)は面接時に返却します。

TOEFL®, TOEIC®のホームページ(下記の URL を参照)等により申込期限、試験日、スコア送付期間等を確認の上、TOEFL®, TOEIC®の受験申込みが遅れないように、注意してください。

また、TOEFL®, TOEIC®の種別をホームページ等でよく確認してください。

TOEIC: <http://www.toeic.or.jp/>

TOEFL: <http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html>

ETS: <http://www.ets.org/>

※2 理学専攻・化学コース、社会環境工学専攻及び建築学専攻

試験当日に、入学試験日初日から起算して過去2年以内に受験した TOEIC®のスコア(原本及びコピー)の提出が必要です。スコアの提出がない場合、英語の評価は零点として扱われます。

なお、団体特別受験制度(TOEIC®-IP)のスコアは利用できません。

- ※3 理学専攻・地球環境科学コース及びマテリアル工学専攻
試験当日に、入学試験日初日から起算して過去2年以内に受験した TOEFL®-iBT, TOEFL®-ITP(本学内で受験した本学学生に限り可), TOEIC®, TOEIC®-IP(本学内で受験した本学学生に限り可)のいずれかのスコア(原本及びコピー)の提出が必要です。スコアの提出がない場合、英語の評価は零点として扱われます。
- ※4 理学専攻・生命科学コース
試験当日に、入学試験日初日から起算して過去2年以内に受験した TOEFL®-iBT, TOEIC®のいずれかのスコア(原本及びコピー)の提出が必要です。スコアの提出がない場合、英語の評価は零点として扱われます。
なお、団体特別受験制度(TOEFL®-ITP, TOEIC®-IP)のスコアは利用できません。
- ※5 物質生命化学専攻及び機械システム工学専攻
試験当日に、入学試験日初日から起算して過去2年以内に受験した TOEFL®-iBT, TOEFL®-ITP®(本学内で受験した本学学生に限り可), TOEIC®のいずれかのスコア(原本及びコピー)の提出が必要です。スコアの提出がない場合、英語の評価は零点として扱われます。
なお、団体特別受験制度(TOEIC®-IP)のスコアは利用できません。
- ※6 情報電気電子工学専攻
試験当日に、入学試験日初日から起算して過去2年以内に受験した TOEFL®-iBT, TOEIC®のいずれかのスコア(原本及びコピー)の提出が必要です。スコアの提出がない場合、英語は未受験となり、未提出者は合否判定の対象となりません。
なお、団体特別受験制度(TOEFL®-ITP, TOEIC®-IP)のスコアは利用できません。

問い合わせ先：自然科学系事務ユニット 大学院教務担当
【電話番号】096-342-3013(平日の8時30分～17時まで)
【メールアドレス】szkn-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

社 会 人 入 試

1. 募集人員

専攻・コース名		募集人員
理 学 専 攻	物 理 科 学 コ ー ス	各専攻 若干名
	化 学 コ ー ス	
	地 球 環 境 科 学 コ ー ス	
	生 命 科 学 コ ー ス	
数 学 専 攻	基 礎 数 理 コ ー ス	
	応 用 数 理 コ ー ス	
複 合 新 領 域 科 学 専 攻		
物 質 生 命 化 学 専 攻		
マ テ リ ア ル 工 学 専 攻		
機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻	機 械 設 計 コ ー ス	
	機 械 知 能 コ ー ス	
情 報 電 気 電 子 工 学 専 攻		
社 会 環 境 工 学 専 攻		
建 築 学 専 攻	建 築 学 コ ー ス	
	建 築 設 計 コ ー ス	
	建 築 都 市 文 化 コ ー ス	

(注) 同時に実施される一般入試を含め、出願できるのは一つの専攻・コースに限ります。複数の専攻・コースに出願することはできません。

2. 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当し、かつ、官公庁、教育研究機関、企業等において、志望する専攻に関連する業務に2年以上従事した者及び平成27年3月までに従事する予定の者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（※1）
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成27年3月31日までに24歳に達している者（※2）
- (9) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた者

(※1) 防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業（見込み）者など。

(※2) 次の①及び②の要件を満たす者とします。

① 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校（外国大学日本分校、外国人学校など）を卒業又はその他の教育施設を修了後、教育研究機関、企業等において**4年以上**研究に従事した者、あるいは高等学校を卒業後、教育研究機関、企業等において**6年以上**研究に従事した者

② 短期大学、高等専門学校等における成績のほか、官公庁、教育研究機関、企業等における業務実績等により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 出願資格(8)又は(9)で出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、22ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験及び提出書類を総合して判定します。

口述試験は、職務内容調書及び研究（希望）計画書等について行います。

試験日時及び試験場所

専攻毎に、下記試験日のいずれかで実施します。

試験時間及び場所については、別途指示します。

試 験 日	試 験 場 所
平成26年8月21日（木）	理学部
平成26年8月22日（金）	工学部

4. 昼夜開講制

教育機関・研究機関・企業等の技術者・研究者等の社会人が現職のまま、研修の継続・自己再教育の場として大学院を利用したいという社会的要請に応じて、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（昼夜開講制）を適用し、昼間だけでなく、夜間等においても授業及び研究指導を行うことにしています。

授業科目は、月曜日から金曜日の第6時限目の授業時間（18：10～19：40）及び個々の事情に応じて、土曜日、フレックスタイム、夏期休暇、冬期休暇や長期休暇等の時間を利用して開設することができます。

また、研究指導は、入学する際に提出する研究（希望）計画書に基づき、個々の勤務形態に配慮した教育研究体制をとることにしています。

したがって、通常の勤務を終えた後、大学に来て授業を受け、研究ができますので、広く社会人のリカレント教育の推進に貢献できる制度です。

共通事項（一般入試及び社会人入試）

1. 出願期間

平成26年7月23日（水）から7月25日（金）17時（必着）

封筒の表面に「大学院自然科学研究科（博士前期課程）入学願書在中」と朱書きし、「書留速達」で郵送してください。持参は受け付けません。必ず郵送してください。

〔問合せ・提出先〕 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試ユニット
(電話) 096-342-2146

2. 提出書類等（出願時）

提出書類等	提出該当者	摘 要
入学志願票	全 員	所定用紙：p. 25 の「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写真（2枚）	全 員	縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
卒業証明書等	全 員	出身大学（部）長が作成したもの。ただし、本学理学部及び工学部在籍者は不要です。高等専門学校の専攻科在籍者は卒業見込証明書と併せて、学位授与を申請する旨の証明書を提出してください。
成績証明書	全 員	出身大学（部）長が作成し厳封したもの。ただし、本学理学部及び工学部在籍者は不要です。高等専門学校の専攻科在籍者は本科及び専攻科の成績証明書を提出してください。
志望理由書	全 員	所定用紙：本研究科を志望する理由並びに指導希望教員の氏名を記入してください。
職務内容調書	社会人入試志願者	所定用紙：職務内容等、研究活動状況を記入してください。
研究（希望）計画書	社会人入試志願者	所定用紙：希望する研究テーマ又は分野について、研究計画等を記入してください。
就学承諾書	社会人入試志願者	勤務先の所属長又は機関の長が作成したもの。（様式随意）提出できない場合は、それに準ずるもの。（誓約書等）
検 定 料 （検定料受付証明書貼付台紙）	全 員	30,000円：綴じ込みの払込用紙を使って、銀行又は郵便局の受付窓口で払い込んでください。「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に貼ってください。「3. 検定料の払込方法」参照
受験票返送用封筒	全 員	定型封筒（長形3号（23.5cm×12cm））に郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの。
住民票の写し	外国人志願者	市区町村長が発行する在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」を提出してください。出願者以外の世帯員については、証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、旅券の写しを提出してください。
日本語又は英語の語学力を証明する書類	外国人志願者	日本語能力認定書（日本語能力試験）、日本留学試験成績通知書、TOEFL® Official Score Report等を提出してください。
	複合新領域科学専攻 志願者（任意提出）	TOEIC®、TOEFL®等、英語の語学検定試験（種類は問いません）を受験していれば、その成績を証明する書類（スコア等）のコピーを提出して下さい。
推 薦 書	任意提出	出身大学の指導教員又は社会人入試志願者は勤務先の上司等が作成したもの。（様式随意）

3. 提出書類（試験当日）

提出書類等	提出該当者	摘 要
スコア（コピー及び原本） （英語試験に係るもの）	英語試験について（15ページ）に該当する者	英語試験について（15ページ）を参照してください。

- (注) 1. 改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は戸籍抄本を添付してください。
 2. 身体に障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、平成26年7月25日までに自然科学系事務ユニット大学院教務担当（096-342-3013）へ相談してください。
 3. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

4. 検定料の払込方法

- (1) 検定料 30,000円
 (2) 払込期間 平成26年7月18日（金）～7月25日（金）
 (3) 払込場所
 銀行又は郵便局の受付窓口
 振込手数料は志願者本人の負担となります。
 ※ATM（現金自動預払機）は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。
 (4) 払込方法
 ① 綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず銀行又は郵便局の受付窓口【ATM（現金自動預払機）は使用不可】で払い込んでください。
 ② 振込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。
 ③ 外国から振込みを行う場合は、リフティングチャージにかかわる手数料2,500円も志願者負担となりますので、32,500円（振込手数料別）を振り込んでください。
 その場合、綴じ込みの払込用紙は使用できませんので、事前に連絡先にお知らせください。
【連絡先】〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学運営基盤管理部 財務ユニット 収入・支出チーム
（電話）096-342-3176
 (5) 出願に際しての留意事項
 ① 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
 ② 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 返還請求の方法

返還請求の理由、志願者氏名（氏名の右側に押印願います）、志望大学院名、現住所、郵便番号、連絡電話番号、振込口座【銀行名（ゆうちょ銀行を除く）、支店名、普通預金の口座番号、口座名義（ふりがなも記入ください）、志願者氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄】を明記した検定料返還請求願（様式は問わない）を作成し、必ず「検定料受付証明書」を添付して、速やかに郵送してください。

（送付先 〒860-8555
 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
 熊本大学運営基盤管理部財務ユニット 収入・支出チーム）

5. 合格者発表

平成26年9月11日(木) 11時

自然科学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

また、掲示による合格発表後、本学ウェブサイト (<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>) にも、参考までに合格者の受験番号を掲載します。(11時頃の予定)

なお、多数のアクセスにより、一時的に応答が遅くなったり、回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので、ご留意願います。

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願者の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

6. 入学手続等

入学手続等の詳細については、平成27年1月下旬頃に郵送する入学手続案内にてお知らせします。

(1) 入学手続期間及び方法

入学手続期間及び方法については入学手続案内にてお知らせします。

(2) 入学手続時の注意事項

入学手続期間中に入学手続きをしなかった者は、入学の辞退として取り扱います。

(3) 入学手続時の必要経費

入学料(予定額) 282,000円

(注) 入学料の額、入学料の納入方法、入学料免除及び徴収猶予制度については、入学手続案内にてお知らせします。

(4) 入学手続に必要な主な書類等

①誓約書 ②保証書 ③カラー顔写真(縦4cm×横3cm)

(5) 授業料

前期分 267,900円(年額535,800円) (予定額)

(注) 1. 授業料の額、授業料の納入方法、授業料免除制度については、入学手続案内にてお知らせします。

(注) 2. 入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

7. 奨学金

日本学生支援機構奨学生に出願し、選考の結果により第一種奨学金(平成26年度は、月額50,000円, 88,000円から選択)、又は第二種奨学金(平成26年度は、月額50,000円, 80,000円, 100,000円, 130,000円, 150,000円から選択)の貸与を受けることができます。

8. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として1年以内とします。

なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1) 入居申込書請求方法

国際戦略ユニットの窓口で受け取るか、郵送またはE-mailで請求してください。

また、以下の本学ウェブサイトからも取得することができます。

【ウェブサイトアドレス】

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/ryoukin>

【郵送で請求する場合】

封筒の表に「国際交流会館入居申込書請求」と朱書きし、返信用封筒[長形3号(23.5cm×12cm)にあて先を明記し、郵便切手82円分を貼ったもの]を同封してください。

- (2) 入居申込書提出期日
平成27年2月6日(金)まで

- (3) 請求(照会)先・提出先
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学マーケティング推進部 国際戦略ユニット
電話番号 096-342-2103
FAX 096-342-2130
E-mail gj-ryugaku@jim-u.kumamoto-u.ac.jp

9. 注意事項

- (1) 出願に当たっては、**あらかじめ指導希望教員に連絡をとり、相談してください。**指導希望教員が分からないなど、出願等に関して不明な点があれば、熊本大学自然科学系事務ユニット大学院教務担当(電話096-342-3013)へ問い合わせてください。
- (2) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はありません。
- (3) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。また、携帯電話等の電源は切ってください。
- (4) 試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始時刻後30分以内であれば受験を認めます。
- (5) 試験時間終了まで退室は認めません。
- (6) 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験を認めません。
- (7) **受験票は、入学手続の際にも必要です**ので紛失、汚損等のないようにしてください。

10. 問合せ先

受験に関する問合せは、熊本大学自然科学系事務ユニット大学院教務担当(電話番号096-342-3013)で受け付けます。

なお、過去の入試問題は、熊本大学附属図書館(電話番号096-342-2213)で閲覧できます。

出願資格の審査

一般入試の出願資格(8)又は(9)及び社会人入試の出願資格(8)又は(9)で出願しようとする者は、出願資格の事前審査を次のとおり行います。

- (1) 出願資格審査に必要な書類
- ①出願資格審査申請書〔所定用紙〕
 - ②最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
 - ③最終学校の成績証明書
 - ④研究内容証明書(研究期間を記載のこと)〔様式随意〕
- (注) 公表論文・研究業績がある場合は、写し及び業績一覧(リスト)を添付してください。

- (2) 資格審査申請書等の提出期間
平成26年6月23日(月)から6月26日(木)17時まで

郵送の場合は、「書留」とし、封筒表面に「大学院自然科学研究科(博士前期課程)出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

【提出先】〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学自然科学系事務ユニット大学院教務担当

- (3) 資格審査の結果
資格審査の結果は、審査終了後、本人あてに通知します。

個人情報の取り扱い

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報については、入学選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続きに係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続き者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続き者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できないように統計処理したデータを、入学選抜に関する調査・研究等で利用します。

(注) 本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

平成26年度 入学試験実施状況表 (10月入学を含まない)

熊本大学大学院自然科学研究科博士前期課程

専攻名	募集人員	選抜区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
理学専攻	85	一般	101	95	90	83
		一般2次	7	6	6	6
		社会人	1	1	1	1
		社会人2次	0	0	0	0
		外国人	0	0	0	0
		学部3年次	1	1	1	1
		合計	110	103	98	91
数学専攻	15	推薦	2	2	2	2
		一般	17	16	14	12
		一般2次	2	2	2	2
		社会人	0	0	0	0
		社会人2次	1	1	0	0
		外国人	0	0	0	0
		学部3年次	0	0	0	0
合計	22	21	18	16		
複合新領域科学専攻	12	推薦	2	2	2	2
		一般	1	1	1	1
		一般2次	4	3	3	2
		社会人	0	0	0	0
		社会人2次	0	0	0	0
		外国人	0	0	0	0
		I J E P	1	1	1	1
学部3年次	0	0	0	0		
合計	8	7	7	6		
物質生命化学専攻	43	推薦	11	11	11	11
		一般	60	58	53	51
		社会人	0	0	0	0
		外国人	0	0	0	0
		学部3年次	0	0	0	0
合計	71	69	64	62		
マテリアル工学専攻	25	推薦	17	17	17	17
		一般	14	13	12	9
		一般2次	0	0	0	0
		社会人	0	0	0	0
		外国人	0	0	0	0
学部3年次	0	0	0	0		
合計	31	30	29	26		
機械システム工学専攻	57	推薦	30	30	30	30
		一般	46	46	41	37
		社会人	0	0	0	0
		外国人	1	1	1	1
		学部3年次	0	0	0	0
合計	77	77	72	68		
情報電気電子工学専攻	81	推薦	38	38	37	35
		一般	88	86	72	69
		社会人	0	0	0	0
		外国人	2	2	1	1
		学部3年次	0	0	0	0
合計	128	126	110	105		
社会環境工学専攻	38	推薦	11	11	11	11
		一般	32	27	27	18
		一般2次	2	2	2	2
		社会人	0	0	0	0
		社会人2次	0	0	0	0
		外国人	1	1	1	1
		I J E P	1	1	1	1
学部3年次	0	0	0	0		
合計	47	42	42	33		
建築学専攻	36	推薦	21	21	21	20
		一般	21	21	21	20
		社会人	0	0	0	0
		外国人	5	5	5	5
		学部3年次	0	0	0	0
合計	47	47	47	45		
合計	392	推薦	132	132	131	128
		一般	380	363	331	300
		一般2次	15	13	13	12
		社会人	1	1	1	1
		社会人2次	1	1	0	0
		外国人	9	9	8	8
		I J E P	2	2	2	2
		学部3年次	1	1	1	1
総	541	522	487	452		

※表中の「推薦」は推薦入試、「一般」は一般入試、「社会人」は社会人入試、「外国人」は外国人留学生入試、「学部3年次」は学部3年次を対象とする入試を示す。全専攻とも社会人入試、外国人留学生入試及び学部3年次を対象とする入試の募集人員は若干名。